

道路標識の寸法を定める規則をここに公布する。

平成二十四年七月十日

山口県規則第六十号

道路標識の寸法を定める規則





道路の構造の技術的基準等を定める条例（平成二十四年山口県条例第五十二号）第四条の道路標識の寸法は、別表のとおりとする。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。



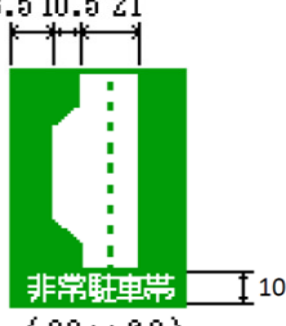

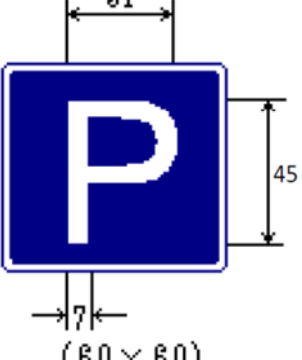



別表

一 案内標識

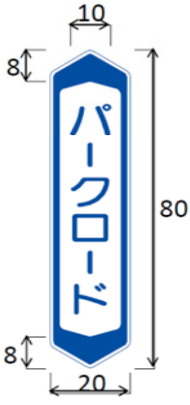
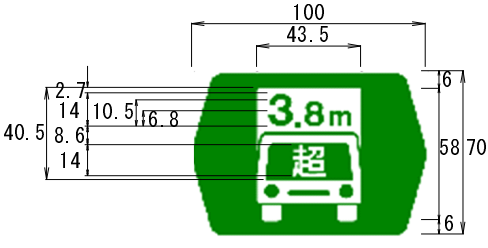

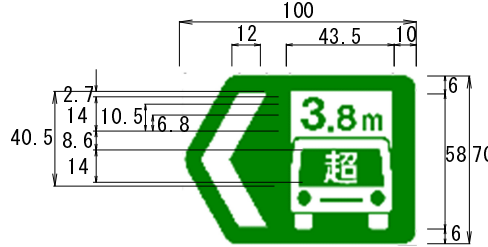


 <p>(120×120)</p>	<p>入口の方向 (一〇三―A)</p>
 <p>(120×120)</p>	<p>入口の方向 (一〇三―B)</p>
 <p>(120×120)</p>	<p>入口の予告 (一〇四)</p>
 <p>370</p>	<p>方面及び距離 (一〇六―B)</p>

山口県知事 二井 関 成

<p>阿知須 2 km Ajisu (150 × 450)</p>	<p>出口の予告 (一〇九)</p>	<p>下関 Shimonoseki (180 × 210)</p>	<p>方面及び車線 (一〇七-A)</p>
<p>2 嘉川 Kagawa 出口 1 km EXIT (270 × 350)</p>	<p>方面及び出口の予告 (一〇一-A)</p>	<p>本線 THRU TRAFFIC (140 × 250)</p>	<p>方面及び車線 (一〇七-B)</p>
<p>妻崎開作 Tsumazakigaisaku 出口 600m EXIT (200 × 320)</p>	<p>方面及び出口の予告 (一〇一-B)</p>	<p>本線 THRU TRAFFIC (140 × 320)</p>	<p>方面及び方向 (一〇八の2-D)</p>
<p>9 長谷 新山口駅 Nagatani Shinyamaguchi Sta. 出口 EXIT (270 × 350)</p>	<p>方面及び出口 (一一一-A)</p>	<p>下関 Shimonoseki (120 × 200)</p>	<p>方面及び方向 (一〇八の二-E)</p>

 <p>14 13 16</p> <p>待避所</p> <p>(90 × 60)</p>	<p>(一 一六 の三)</p> <p>待避所</p>	 <p>藤曲 Fujimagari</p> <p>出口 EXIT</p> <p>(200 × 320)</p>	<p>(一 一一 一B)</p> <p>方面及び出口</p>
 <p>13.5 10.5 21</p> <p>非常駐車帯</p> <p>(90 × 60)</p>	<p>(一 一六 の四)</p> <p>非常駐車帯</p>	 <p>出口 EXIT</p> <p>宇部東 Ube-higashi</p> <p>(195 × 240)</p>	<p>(一 一一 三A)</p> <p>出口</p>
 <p>31</p> <p>45</p> <p>7</p> <p>(60 × 60)</p>	<p>(一 一一 七A)</p> <p>駐車場</p>	 <p>出口 EXIT</p> <p>妻崎開作 Tsumazakigaisaku</p> <p>(295 × 150)</p>	<p>(一 一一 三B)</p> <p>出口</p>
 <p>(90 × 60)</p>	<p>(一 一一 七B)</p> <p>駐車場</p>	 <p>非常電話</p> <p>(90 × 60)</p>	<p>(一 一一 六の二)</p> <p>非常電話</p>

	<p>総重量限度緩和指定道路 (一一八の三一A)</p>	<p>(60×160)</p>	<p>登坂車線 (一一七の二一A)</p>
	<p>総重量限度緩和指定道路 (一一八の三一B)</p>		<p>県道番号 (一一八の二一A)</p>
	<p>高さ限度緩和指定道路 (一一八の四一A)</p>		<p>県道番号 (一一八の二一B)</p>
	<p>高さ限度緩和指定道路 (一一八の四一B)</p>		<p>県道番号 (一一八の二一C)</p>

	<p>道路の通称名 (一一九一C)</p>		<p>高さ限度緩和指定道路 (一一八の四一C)</p>
 <p>(30×45)</p>	<p>まわり道 (一一〇一A)</p>		<p>高さ限度緩和指定道路 (一一八の四一D)</p>
		<p>道路の通称名 (一一九一A)</p>	
		<p>道路の通称名 (一一九一B)</p>	

備考

- 一 案内標識の種類及び番号については、それぞれ道路標識、区画線及び道路標示に関する命令（昭和三十五年総理府令・建設省令第三号。以下「省令」という。）別表第一の上欄及び中欄に掲げるとおりとする。
- 二 図示されている寸法の単位は、センチメートルとする。
- 三 道路法（昭和二十七年法律第八十号）第四十八条の四に規定する自動車専用道路（以下「自動車専用道路」という。）に設置する案内標識について、地名を表示する場合にあつては、当該地名の文字の数により、図示されている横の寸法を拡大し、又は縮小することができる。
- 四 自動車専用道路に設置する案内標識については、図示されている寸法の三倍まで拡大することができる。
- 五 駐車場を表示する案内標識について、便所を表す記号を表示する場合にあつては、図示されている横の寸法の二・五倍まで拡大することができる。
- 六 自動車専用道路以外の道路に設置する駐車場、県道番号（一一八の二―Aに限る。）、総重量限度緩和指定道路、高さ限度緩和指定道路（一一八の四―A及び一一八の四―Bに限る。）及びまわり道を表示する案内標識について、道路の形状又は交通の状況により特別の必要がある場合にあつては、図示されている寸法（五の規定により図示されている寸法を拡大する場合にあつては、当該拡大後の寸法）の一・三倍、一・六倍又は二倍に拡大することができる。
- 七 自動車専用道路以外の道路に設置する登坂車線及び県道番号（一一八の二―Aを除く。）及び道路の通称名を表示する案内標識について、道路の形状又は交通の状況により特別の必要がある場合にあつては、図示されている寸法の一・五倍又は二倍に拡大することができる。
- 八 自動車専用道路以外の道路に設置する道路の通称名を表示する案内標識については、表示する文字の数により、図示されている横の寸法（一一九―Cにあつては、縦の寸法）を拡大することができる。
- 九 自動車専用道路以外の道路に設置する入口の方向、入口の予告、非常電話、待避所、非常駐車帯、駐車場、登坂車線、県道番号、総重量限度緩和指定道路、高さ限度緩和指定道路（一一八の四―A及び一一八の四―Bに限る。）、道路の通称名及びまわり道を表示する案内標識以外の案内標識の文字の大きさについては、

次の表の上欄に掲げる設計速度に応じ、それぞれ同表の下欄に掲げる値（ローマ字にあつては、その二分の一の値）を基準とする。ただし、必要がある場合にあつては、これを一・五倍、二倍、二・五倍又は三倍に拡大することができる。

設計速度（単位 キロメートル毎時）	文字の大きさ（単位 センチメートル）
七〇以上	三〇
四〇、五〇又は六〇	二〇
三〇以下	一〇

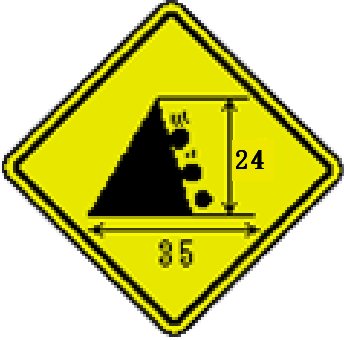
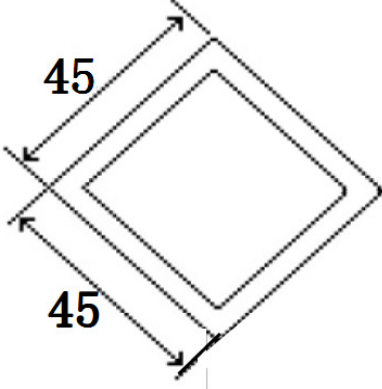
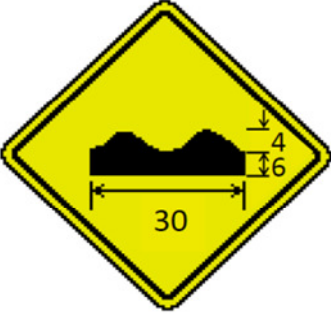





十 方面及び距離、方面及び車線、方面及び方向、方面及び出口の予告、方面及び出口を表示する案内標識について、県旗の旗章、市町章及び公共施設等の形状等を表す記号を表示する場合にあつては、当該記号の大きさは、文字（漢字、平仮名及び片仮名に限る。十一及び十三において同じ。）の大きさの一・七倍以下とする。

十一 道路構造令（昭和四十五年政令第三百二十号）第三条第一項の規定により第二種に区分される自動車専用道路に設置する方面及び方向を表示する案内標識について、路線を表す記号を表示する場合にあつては、当該記号の大きさは、経由する路線を表す記号にあつては文字の大きさの一・六倍以下、方面の路線を表す記号にあつては文字の大きさの〇・九倍以下とする。

十二 駐車場を表示する案内標識について、便所を表す記号を表示する場合にあつては、当該記号の大きさは、駐車場を表示する記号の〇・七倍以下とする。

十三 縁の太さは、自動車専用道路以外の道路に設置する待避所及び駐車場を表示する案内標識にあつては九ミリメートル、県道番号（一一八の二―Aに限る。）、総重量限度緩和指定道路及び高さ限度緩和指定道路（一一八の四―A及び一一八の四―Bに限る。）を表示する案内標識にあつては十六ミリメートル、登坂車線を表示する案内標識にあつては十ミリメートル、県道番号（一一八の二―Aを除く。）及び道路の通称名を表示する案内標識にあつては八ミリメートル、その他の案内標識にあつては文字の大きさの二十分の一以上を基準とする。

十四 縁線及び区分線の太さは、文字の大きさの二十分の一以上を基準とする。

	<p>落石のおそれあり (二〇九の二)</p>		<p>標識板の規格</p>
	<p>路面凹凸あり (二〇九の三)</p>		<p>十形道路交差点あり (二〇一―A)</p>
	<p>合流交通あり (二一〇)</p>		<p>右(又は左)方屈曲あり (二〇二)</p>
	<p>車線数減少 (二一一)</p>		<p>信号機あり (二〇八の二)</p>

幅員減少
(二二二二)





二方向交通
(二二二の二)



備考

- 一 警戒標識の種類及び番号については、それぞれ省令別表第一の上欄及び中欄に掲げるとおりとする。
- 二 図示されている寸法の単位は、センチメートルとする。
- 三 自動車専用道路に設置する警戒標識について、設計速度が六十キロメートル毎時以上の自動車専用道路に設置する場合は図示されている寸法の二倍まで、設計速度が百キロメートル毎時以上の自動車専用道路に設置する場合は図示されている寸法の二・五倍まで拡大することができる。
- 四 自動車専用道路以外の道路に設置する警戒標識について、道路の形状又は交通の状況により特別の必要がある場合には、図示されている寸法の一・三倍、一・六倍又は二倍に拡大することができる。
- 五 縁及び縁線の太さは、十二ミリメートルを基準とする。

三 案内標識又は警戒標識に附置される補助標識

<p>標識板の規格</p>		<p>注意事項 (五一〇)</p> 
<p>備考</p> <p>一 補助標識の種類及び番号については、それぞれ省令別表第一の上欄及び中欄に掲げるとおりとする。</p> <p>二 図示されている寸法の単位は、センチメートルとする。</p> <p>三 補助標識は、その附置される案内標識又は警戒標識の標識板の拡大率又は縮小率と同じ比率で拡大し、又は縮小することができる。</p>		